

とするため、訴え提起前の和解について、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

檀原市福祉センターやわらぎの郷の指定管理者の指定

指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

和解及び損害賠償の額の決定(2件)

和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

継続審査

条例案件

檀原市議会政務活動費の交付に関する条例の廃止(議員提出)

檀原市議会の議員の定数を定める条例の一部改正(議員提出)

檀原市議会の議員定数を24人から22人に改めるもの

討論

次の議案について討論が行われました。

職員の分限に関する条例の一部改正

【反対】 日本共産党

憲法15条2項の全体の奉仕者として、公正・中立の立場で、住民の権利と福祉の実現のためにその能力を発揮すべき地方公務員を、任命権者の言いなりに変質しかねず、人件費削減の仕掛けとなり認められない。

檀原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【反対】 日本共産党

正規職員を増やし、指導員が安定して働く環境をつくることでの問題解決を提案して反対する。

檀原市福祉センターやわらぎの郷の指定管理者の指定

【反対】 日本共産党

指定管理者制度による民間の営利企業への委託は反対である。

平成30年度檀原市一般会計補正予算(第2号)

【反対】 日本共産党

生活保護基準引き下げのためのシステム改造費用や、やわらぎの郷の指定管理の予算が含まれており反対する。

平成29年度檀原市一般会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

PFIによるホテルを含む複合施設建設に上限127億円の債務負担行為を計上して平成49年度まで約100億円の返済をせねばならず、汚染土壌処分など新分庁舎整備費に22億7,000万円を執行した。防災対策や乗り合いタクシーの導入、コミュニティバスの路線拡充など、市民生活と教育を充実することを提案して反対する。

平成29年度檀原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

命と健康を守る国民健康保険制度を確立するため、減らし続けている国庫負担増額を政府に要請し、市独自の申請減免制度を拡充することを提案して反対する。

平成29年度檀原市上水道事業会計決算認定

【賛成】 公明党

歳入は増加したが、臨時財政対策債を発行するなど厳しい財政状況の下、地域経済活性化のためふるさと納税特設

ホームページを開設し、待機児童解消と保育環境の向上に民間保育所の増改築等を実施し、精神障がい者医療費助成対象を2級まで拡大し、学校トイレの洋式化、また、橋梁長寿命化工事に取り組んだ。

財政調整基金や公共施設整備基金などへ7億円を積み立てて財政健全化にも取り組んだ。健全な財政運営に努め、本市の特性を生かした魅力あるまちづくりに向けて引き続き努力することを願う賛成する。

平成29年度檀原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

命と健康を守る国民健康保険制度を確立するため、減らし続けている国庫負担増額を政府に要請し、市独自の申請減免制度を拡充することを提案して反対する。

平成29年度檀原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

2017年8月より高額介護サービス費の一般区分の負担上限額を月額4万4,400円に引き上げ、安心できる制度から乖離している。介護の社会化と離職者をなくす原点到立ち返り、独自の減免措置など低所得者対策を提案して反対する。

平成29年度檀原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

畝傍御陵前駅の立体駐車場建設費用は8億3,000万円、起債の償還もあり、直近5年で1億円の赤字である。事前・事後の評価を綿密に行い、安易に箱物を建設すべきではないと指摘して反対する。

平成29年度檀原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

2017年4月から低所得者に対する保険料軽減措置を縮小した。2008年4月の実施以前は医療費無料の医療

制度だったが、75歳以上は別建ての保険に入らせ、保険料、医療費負担を押しつけている本制度は廃止すべきと提案して反対する。

平成29年度檀原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

2017年8月より高額介護サービス費の一般区分の負担上限額を月額4万4,400円に引き上げ、安心できる制度から乖離している。介護の社会化と離職者をなくす原点到立ち返り、独自の減免措置など低所得者対策を提案して反対する。

平成29年度檀原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

畝傍御陵前駅の立体駐車場建設費用は8億3,000万円、起債の償還もあり、直近5年で1億円の赤字である。事前・事後の評価を綿密に行い、安易に箱物を建設すべきではないと指摘して反対する。

平成29年度檀原市上水道事業会計決算認定

【反対】 日本共産党

歳入は増加したが、臨時財政対策債を発行するなど厳しい財政状況の下、地域経済活性化のためふるさと納税特設